



小さな愛の種を蒔こう
FVI「声なき者の友」の輪
Friends with the Voiceless International

ポスト
からし・ネット公開中
<http://www.karashi.net>

世界に広がる“からし種運動”のネットワーク「声なき者の友」の輪
ニュースレターVol. 19 (2015年9月 発行)

安保関連法案成立に思う

2015年9月19日未明、国会議事堂の外では学生や赤ちゃんを抱えた若い母親たちが「法案反対」を叫ぶデモを続けるなか、国会内の参議院本会議では、怒号によって委員長の声も聞き取れないような大混乱の中で安全保障関連法案が可決・成立しました。戦後70年間、一度も戦争に巻き込まれることのなかった平和な民主主義国家・日本が、世界のどこにでも「軍隊」を派遣できるように変質した瞬間でした。

この法案に賛成した人々も反対した人々も共に、「平和維持のため」という標語を掲げていたことは興味深いことでした。相違点は、ただ両者の持つ世界観（ものがたり）でした。国会議員の多数派が日本の伝統的「ものがたり」に立ち返る道を選びました。これを推し進める手法として「特定秘密保護法」を制定し無知蒙昧な国民を「見ざる・聞かざる・言わざる」状態に閉じ込め、体制が強いリーダーシップを発揮できるようにしたのです。「中華秩序というものがたり」を推し進める隣国の姿に似てきたと思うのは私だけでしょうか。

「いのちを大切にする」神の国の視点から、国のあり方を監視することに無関心であってはならないと信じていますので、しかるべき場所においては、政治的に「どちらにつくのか」あるいは「どちらが正しいのか」という天下国家を語る議論が大切になります。

しかしそれ以上に大切なことがあります。それは、国の体制がどのように変化したとしても、イエスが提案しておられる「神の国のものがたり」に生きる決断です。「創造主だけを神とし、自分が愛していただいているのだから自分も小さな愛の実践によって隣人を愛する」というものがたりこそが世界を変えていく・・・これこそがFVIが啓発し、このような活動に賛同する皆様と共に取り組んでいきたいことです。

代表カタリスト・神田英輔

さゆりの「アフリカ滞在記」 ウェブサイトにて公開中！

2013年6月から約9か月間、FVI ボランティア・スタッフ湯本がアフリカのエチオピアとケニアへ渡航し、ストリート・チルドレンに手を差し伸べる働きをしている現地パートナー団体の元で活動してきました。



「アフリカ滞在記」では、湯本が人々と関わる中で教えられ学んだこと、エチオピアの現状や団体や個人の取組みを含め感じたことなどをまとめてみました。特に将来について考えている人、また海外に行きたいと願っている若い世代の方に読んでいただけると嬉しいです。お読みいただき、感想もお寄せください。

さゆりのアフリカ滞在記～私を成長させたエチオピア～ [【http://karashi.net/ethiopia】](http://karashi.net/ethiopia)

北インドの「尊厳回復」プログラム、5年の実からの学び



北インドで、多数者でありながら抑圧されてきた人々の尊厳回復のプログラムを始めてから5年。「声なき者の友の輪」のパートナーとなったプログラム開発者ラムスラットさんと村での協力者キショルさんには、一つの確信がありました。人の尊厳が回復されるのは、尊厳を踏みにじってきた者も踏みにじられてきた者も共に、今まで気づかなかった「聖書が語っていた人と社会、そして物事の見方という世界観」に目を開かれ、それを実践するときだと。踏みにじられてきた者は心の目が閉ざ

されていたことに驚き、方向転換を迫られ、踏みにじられていた者は、真の尊厳の源は揺るぎのないものと知らされ、今まで感じたことのない力を体験しています。ラムスラットさんは5年間、研修とサポートを提供してきました。これから一年は地元のキショルさんが研修の責を担い、「尊厳回復」の活動を地元の人々の手に完全に移行させるプロセスに入りました。この地域で、人々の間に「尊厳回復」の静かな波が広がっています。

どの文化であっても、私たち人間の心の目が閉ざされているため、当たり前のように他の人を蔑ろにしていることに気づかされます。北インドで劇的な変革を体験してきた人々の歩みから教えられたことは、聖書に記されていることに目が開かれ、そして、聖書の教える愛の方に会う必要性です。その時、「なぜ、私たちのように振舞わないのか」という非難の罵声を浴びせられても、しっかりと対抗する生き方を選ぶことができるということです。

その他の活動（2015年6月～8月）

カナダ・バンクーバー市における「フクシマを描くアート展覧会」ならびにアートトリート、Cornerstone Evangelical Free Church（米国イリノイ州）、伊那福音教会（長野県）、万座温泉ホテル・フロアショー（群馬県）、日本基督教団・深谷教会（埼玉県）、立川福音自由教会、東村山福音自由教会、東京武蔵野福音自由教会（以上東京都）、生けるキリストー麦西宮教会、ニューコミュニティチャペル西宮（以上兵庫県）、タイ・バンコクにおける Reconciled World 理事会などで、カタリストとしての奉仕をさせていただきました。参加して下さった方々、共に労して下さった皆様に心より感謝いたします。

働きの支援、会費支払いのための送金方法

- ① 郵便振替： 口座名：「F V I」 口座番号：00180-0-300201
- ② ゆうちょ銀行、三菱東京UFJ銀行の口座もご利用いただけますので、ご希望される方はお問い合わせください。

*このレターは、希望された方に郵送させていただいています。送付先の変更、差し止めなどは、事務局にお知らせください。

*国内のカタリストを支援する場合、カタリスト名を、海外の活動を応援する場合、国名などを通信欄にご明記ください。

● 「声なき者の友」の輪 事務局 email:info@karashi.net 090-6514-9251（柳沢）